

ノリ情報 (3号)

山口県水産研究センター内海研究部

平成16年10月28日

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は24日に下関で18.5~19℃、26日に宇部20~21℃、防府20~21℃、秋穂19.2℃と平年並みに推移しています。降水量は10月中旬が89.9mm(平年の340%)と非常に多くなっています。

(2) 栄養塩

台風23号のシケ、降雨により栄養塩の一時的な上昇が見られましたが、通過後すぐに減少し、一部の河口漁場を除き、低目の状態が続いています。10月24日及び26日の調査では、DINが下関地区42.4~61.4ガンマ、藤曲浦地区39.6~446.8ガンマ、宇部地区では西漁場12.6~45.2ガンマ、東漁場6.7~40.6ガンマと東漁場で低く、防府地区も3.2~25.4ガンマとなっています。

PO4-Pも下関、藤曲浦では7.1~19.5ガンマ、その他地域では3.7~15.5ガンマと低く目状態が続いています。

2 採苗・育苗

台風23号前には各地区ともやや色落ち傾向でしたが、台風通過後には復調しています。王喜、小野田、高泊地区も育苗は順調に推移し、冷凍入庫作業に入っています。一部では本張も始まっています。高泊地区のタンチサイは1回目の摘採が終了。2回目の摘採に入っています。

3 注意事項

委託網搬入が近づいてきました。芽付きの濃い網は地先の栄養塩量等を考慮して、早めの搬入・展開を心がけましょう。

4 他県の状況

(福岡) 台風23号の降雨により一時比重低下。天候の関係で成長は全体に遅れ気味。

(佐賀) 全域でノリ芽の肉眼視可能に。降雨によるヨゴレが目立つ。

(熊本) 台風による降雨の影響特になし。